



新津の新たな花のブランド品として期待される「クリスマスローズ」(写真提供:渡辺 関靖氏)

NIITSU Station

ホット

にいつホットステーション

2010. 1 vol.706

発行所 新津商工会議所
〒956-0864 新潟県新潟市秋葉区新津本町3丁目1番7号
TEL 0250(22)0121 FAX 0250(25)2332
Email: n-cci@fsinet.or.jp
URL <http://www.niitsu.or.jp/>
編集発行人 里村 進 毎月1回発行



「新津あおぞら市場」今年も開催予定
(昨年新津本町通りで開催した様子)



「にいつ食の陣」今年も開催予定
(昨年新潟県立植物園で開催した当日座の様子)

秋葉丘陵からの日の出



新年のごあいさつ

新津商工会議所会頭

馬場 欣一

新年明けましておめでとうございます。
平成22年の年頭に当たり、まず「今年こそは景気が回復し、雇用が安定して、国民が安心して暮らせる一年になります様に、心から祈りたいと思います。」
会員の皆様には、日頃、当商工会議所が多様なご支援とご協力を頂き厚くお礼を申し上げます。お陰様で昨年11月19日には、創立60周年記念式典を無事終えることが出来ました。今年も何卒よろしくお願いいたします。

新年は、経済、政治、社会面において、色々なことが起こった激動の一年でありました。
経済面では、世界的な金融不況は底を打ったと思われませんが、先行きは不透明のままであります。日本の経済は、自動車など一部大企業では回復の兆しが見えつつありますが、中小企業は低迷したままであります。しかも、昨年11月頃から、海外要因もあって、急激に円高、株安が進み、輸出企業を中心に厳しい状況にあります。デフレの進行も重なり、特に地方は依然として不況の真っ只中で、仕事もなく、倒産、廃業も続いております。このままで推移すると、景気の二番底さえも心配され、政府、日銀による抜本的な景気対策が求められています。

政治面では、昨年8月の衆議院議員選挙で、民主党の圧勝、自民党の大敗により政権交代が実現しました。9月には、鳩山内閣が誕生し、脱官僚政治とマニフェストの遵守を掲げてスタートしました。国の予算の見直しのために事業仕分けを実施するなど、評価もありますが、外交、防衛や経済、財政面などで課題もありません。

社会面では、地球温暖化の影響もあり、各地に大雨、竜巻などの被害が多発しましたし、新型インフルエンザが大きな猛威をふるい、各方面に影響を与えました。新型インフルエンザの全国の累計患者数は1千万人を超え、死者も100人を上回るなど、先行きが心配されます。また、相変わらず、殺人、傷害、詐欺などの凶悪犯罪が多発し、不況がその傾向を一層助長しております。

新潟県の経済については、景気低迷の影響のほか、円高、公共投資の削減などで、輸出関連、建設をはじめとした県内各企業の業況が心配されます。
不況の中でも健闘したのが、観光関連業種であります。県の大観光交流年の企画、支援と、JRR東日本新潟支社のデスティネーションキャンペーンの実施、新潟国体の開催、NHKの「天地人」の放映の効果等も

新津地域の経済については、ご承知の通り依然として厳しさが続いております。総ての企業とも不振ですが、中でも建設業、商業・サービス業などは特に厳しい状況にあります。商店街でも、地域内外の大型店との競争が一層激化しているほか、個店の業績が低迷するなど、先行きが心配されます。
そんな中で、長崎屋新津店の撤退後、地主と地元の商業者が結束して、昨年12月に「ベルシティ新津」をオープンさせたことは明るい話題であります。大型店の撤退後の再生事例は少ない様ですので、今後の同店の躍進を祈りたいと思います。

こうした厳しい経済状況の中で、当会議所としても、県や市当局への各種要望活動を行うとともに、会員の支援と地域の活性化に一層力を入れました。金融、経営、税務などの各種相談事業や経営に役立つ各種セミナー、講演会の実施のほか、各種事業の積極的な展開であります。

地域活性化事業では、「にいつ食の陣(春・秋)」、「新津あおぞら市場(夏・秋)」、「街なかガーデンニング事業(春)」を実施し、商店街の賑わいの創出に努めました。また、地域振興事業としては、「JAPANブランド事業(新津の花事業の振興・拡大)」、「産学官連携事業(地元の食材を使った農工商連携による新商品の開発)」を実施し、産業振興に努めました。今年もこれらの事業を継続して実施したいと考えております。こうした事業を通じて、不況に喘ぐ新津地域が些かなりとも元を取り戻せばと願っております。

私共は60周年を期に、改めて、「会員企業のお役に立つ」という会議所創業時の原点に立ち返り、会員のサポート役に一層徹するとともに、加えて「地域との共生を図り、地域とともに生きる」地域総合経済団体としての役割を担って参ります。そして会員ばかりでなく、地域住民からも愛される「真に頼りにされ、なくてはならない会議所」の実現を目指し、役職員一同一層研鑽努力して参ります。会員の皆様におかれましては、今年一年が益々充実した年になりますようにご期待申し上げるとともに、ご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。